

## 次期第2副地区ガバナー立候補者

氏 名： 十 河 宏 輔 （そごう こうすけ）

所 属 ク ラ ブ： 6 R 2 Z 枚方ローズライオンズクラブ

生 年 月 日： 1 9 6 6 年（昭和41）年12月23日

自 宅 住 所： 〒573-0005 枚方市池之宮2-15-38

勤 務 先： 〒534-0025 大阪市都島区片町2-6-5  
株式会社そごう 代表取締役

業 務 内 容： 建設業・不動産業

ライオン歴： 2007年7月入会

2010～2011年度 地区PR・IT委員

2014～2015年度 クラブ幹事

2019～2020年度 クラブ会長

2020～2021年度 地区クラブ・地区活性化委員

2021～2022年度 地区GMAコーディネーター（正）

2022～2023年度 日本ライオンズGATメンター会員増強特命副委員長

2023～2024年度 6R2Zゾーン・チェアパーソン

2024～2025年度 6Rリジョン・チェアパーソン

家 族 構 成： 妻・二男一女

M J F： 10 回

趣 味： ゴルフ、旅行

所 信： 「未来は今に、期待している」

今、何を重点的に取り組まなければならないか、そして、未来のライオンズクラブはどの様にあるべきか、諸先輩が築き上げてこられた歴史と伝統を引き継ぎ、今の時代に必要な事、今の時代にそぐわない事、今の時代に求められる事を精査し、世の中に無くては成らない奉仕団体として、ライオンズクラブが、未来永劫必要とされる奉仕団体と成るよう粉骨砕身精一杯頑張って参る所存です。

今、「組織構造改新」を早急に行わなければ10年後のライオンズクラブは半分以下のメンバー数となるだけでは無く、世の中において必要では無い奉仕団体となっているでしょう。ただ単にスモールクラブどうしの合併や、リジョンの合併をするだけでは無く、10年先、20年先を見据えた「組織構造改新」が喫緊の課題だと考えております。10年先の未来を見据え、ロードマップ「長期ビジョン」を作成し、年度が変わっても微修正しながら「長期ビジョン」のもと335-B地区の運営を進め、リジョン、ゾーンの大きな改新、GMT・GST・GLT、そしてLCIFにおける既存の在り方から、未来の世代を見据えた事業内容の改新に取組み、単年度制の弊害を和して進め、次の地区ガバナーにバトンを繋げて行かなくては成らないと考えております。

一人のクラブメンバーとしての視点を忘れず、対話を中心とした「組織構造改新」を進めて参ります。そして、各クラブのメンバーが会長を中心として、参加する事から自らが参画して創り上げる組織と成るよう、地区はクラブの応援団として活動して参ります。

おわりに、私は努力することを放棄いたしません。そして、自分の言葉で語り続けます。皆さんと同じ、友愛と相互理解の精神を持ってWe Serve! 共に頑張りましょう!!